

平成 30 年 第 2 回定例会

# 岩見沢市教育委員会会議録

平成 30 年 2 月 19 日 開会

平成 30 年 2 月 19 日 閉会

岩見沢市教育委員会

平成30年 第2回定例会  
岩見沢市教育委員会会議録  
(平成30年2月19日)

○本委員会に付議した議件

- 1 報告第2号 教育長の一般経過報告について
  - 2 報告第3号 岩見沢市立学校職員の服務について
  - 3 議案第4号 平成30年度教育委員会関係予算について
  - 4 議案第5号 平成29年度教育委員会関係補正予算について
  - 5 議案第6号 平成30年度教育行政方針の設定について
- そ の 他

○本委員会に出席した者

|       |         |
|-------|---------|
| 教 育 長 | 三 角 光 二 |
| 委 員   | 武 藏 輝 彦 |
| 委 員   | 秋 山 信 也 |
| 委 員   | 渡 邊 律 子 |
| 委 員   | 杉 野 幹 夫 |

|                  |         |
|------------------|---------|
| 教 育 部 長          | 山 下 修   |
| 子育て支援推進担当次長      | 鈴 木 栄 基 |
| 学 校 教 育 課 長      | 加 藤 信 浩 |
| 指 導 室 長          | 松 本 伸 彦 |
| 学 校 給 食 課 長      | 合 川 和 幸 |
| 生涯学習・文化・スポーツ振興課長 | 相 河 学   |
| 教 育 施 設 課 長      | 清 水 誠 志 |
| 子 ど も 課 長        | 所 美 穂 子 |
| 図 書 館 長          | 杉 原 理 美 |
| 緑陵高等学校事務長        | 川 原 卓 也 |
| 事務局学校教育課総務係長     | 石 川 貴 規 |
| 事務局学校教育課総務係      | 浦 下 真 実 |

午前10時00分 開会

○三角教育長 ただ今から、平成30年第2回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員につきましては、渡邊委員さんをお願いいたします。

初めに、日程番号1、報告第2号 教育長の一般経過報告について 私から説明いたします。

1月15日、岩見沢市立学校給食共同調理所の完成式典ということで、皆様にご出席いただき、東光中学校へ第1回目の給食を提供させていただきました。ありがとうございました。

24日、第10回B&G全国サミットに市長とともに出席しております。これにつきましては、栗沢B&G海洋センターの改修に伴い出席しております。

29日、第5回試験委員会に出席し、教育委員会に理学療法士を採用したい旨打ち合わせをしております。

同日、第58回子ども文化祭最終実行委員会ということで、教育振興会が主体となって開催することに伴い、次年度以降の開催についての協議を行っています。

2月6日、臨時教育委員会ということで、補正予算等を決めさせていただいております。

10日、栗沢B&G海洋センター改修記念小学生バレーボール大会ということで、この日、B&G財団より理事長、センター長が東京からお見えになり、改修に伴うこけら落としということで、当日、来賓挨拶をしていただいております。

以上、1月から2月にわたっての経過報告として、説明させていただきました。

委員の皆様から、ご意見ご質問等がございましたらお願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 それでは、ご意見ご質問等がなければ、本報告については終了いたします。

続きまして日程番号2、報告第3号 岩見沢市立学校職員の服務についての説明をお願いいたします。

○山下教育部長 報告第3号につきましては、人事案件につき、秘密会にてお願いしたいと思っております。よろしく申し上げます。

○三角教育長 ただ今、事務局より、日程番号2、報告第3号につきましては、人事案件につき、秘密会という形で会議を進行してほしい旨、申し出がありました。そのように進めてもよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、報告第3号につきましては、秘密会として取り扱うこととし、後ほど説明をしていただくことといたします。

続きまして、議案に対する提案理由について説明を求めます。

○山下教育部長 議案第4号 平成30年度教育委員会関係予算について。

市議会の議決を経るべき平成30年度教育委員会関係予算案について、ご意見を伺うものであります。

議案第5号 平成29年度教育委員会関係補正予算について。

市議会の議決を経るべき平成29年度教育委員会関係補正予算案について、ご意見を伺うものであります。

議案第6号 平成30年度教育行政方針の設定について。

平成30年度の教育行政を進める上での基本的な考え方、方向性を示すものであります。

○三角教育長 それでは、日程番号3、議案第4号 平成30年度教育委員会関係予算について 審議いたします。説明をお願いいたします。

○山下教育部長 平成30年度教育委員会関係予算について、全体的な話をさせていただきます。

予算規模という資料が入っていると思いますが、一般会計については497億円、今年度より7億円、1.4%の増ということで、規模的には過去4番目の規模になるということとであります。

特別会計の高等学校費は5億9,700万円余りで、今年度より0.3%の減。

2枚目の資料、一般会計予算の概要でございます。右側の歳出の上から3つ目、民生費の中には、えみふる、児童館、保育園、こども園関係で約19億円、今年度より5,000万円ほど増の予算が組まれております。

下から3番目の教育費予算については60億9,000万円、今年度より21億1,000万円、53.2%の増ということで、主な要因は中央小学校の改築、東小学校改修、稲穂児童館の改築というものであります。

民生費の19億円と、教育費の60億9,000万円を合わせて79億9,000万円。これは、全体一般会計497億円の16.1%に相当します。

先ほど申し上げました高等学校費、約6億円を加えると、教育委員会所管の全ての予算となるところですが、教育費の60億9,000万円の中には、高等学校費への繰入金5億1,000万円が計上されておりますのでダブルカウントになることから、その分を差し引きました74億8,000万円が教育委員会全体の予算となります。

同様に計算した今年度の予算は59億1,000万円ということで、15億2,000万円、25.7%の増となるところですが、今年度については、28年度の補正予算、新調理所、中央小学校の整備ほかで別途33億6,000万円が繰り越されますので、今年度は実質92億7,000万円という予算規模になります。それに比べると、平成30年度は17億9,000万円、19.3%の減となるようになります。

続く資料につきましては、各課長から説明いたします。

○加藤学校教育課長 それでは、私のほうから順次各課長より説明します。

昨年12月19日、第12回教育委員会定例会におきまして、平成30年度の教育委員会関係予算見積もり状況につきましてご協議願いましたが、その後、財政当局の査定を経て、過日、予算内示がありましたので、変更点、斜線部分についてご説明いたします。

資料の1-1をごらんください。学校教育課、学教9乃至15、学校管理事業でござい

ます。小学校費で当初見積もりから1,092万7,000円の減、中学校費で199万6,000円の減となっております。この主な要因といたしましては、小学校費で嘱託職員の委託、報酬費を見込んでおりましたが、再任用職員が勤務に当たるということで、計上誤りがあったため、189万6,000円の減となっております。

あとは、燃料費557万6,000円の減、備品購入費310万7,000円の減となっております。この査定状況といたしましては、備品購入費は除雪機2台の見積もりをしておりましたが1台に、あるいはピアノ1台を計上しておりましたが、これは査定でなしということで備品減となっております。同じく中学校費も燃料189万6,000円の査定減となっているところでございます。

次ページ、裏ページをごらんください。学校教育課、学教12乃至17ということで、就学援助事業となっております。これにつきましては、平成30年度入学予定の児童・生徒に対します入学準備金を平成29年度予算補正を行いまして前倒し支給するということから、平成30年当初予算から減額するものでございます。小学校費345万1,000円の減、中学校費540万3,000円の減となっているところでございます。

学校教育課は以上でございます。

○松本指導室長 続きまして、指導室関係について、ご説明をいたします。

初めに指導の1、教育情報システム化推進事業でございます。ICタグの購入個数が減となりましたことにより、194万4,000円の減となりました。

次に、指導の4、教育指導振興事業でございます。主に学校評価に係る用紙印刷費用等の需用費の減により、21万3,000円の減となりました。

次に、指導の5、外国語指導助手活用事業でございます。帰国旅費を必要とするALTの減ということによりまして、117万円の減となりました。

次に、指導の6、教育支援センター事業につきましては、需用費の減より、167万2,000円の減となりました。

次に、指導の7、学力向上対策推進事業でございます。英検学習会に係るALTの講師のテキスト代等の需用費の減により、1万6,000円の減となりました。

最後に、指導の8、教育研究所運営事業につきましては、社会科副読本に係る印刷製本費の減により、87万4,000円の減となりました。

指導室は以上でございます。

○合川学校給食課長 学校給食課の予算内容について、ご説明いたします。

資料1-3になります。初めに、給食1、学校給食共同調理所運営事業でございます。共同調理所の維持管理費用のうち、光熱水費につきまして、235万1,000円減の7,154万円となりました。

次に、給食2の学校給食共同調理所整備事業でございます。新調理所の完成に伴う、旧調理所の除却工事費用につきまして、旧北村共同調理所分のみとなりました。備品等処分手数料が、1,900万円減の100万円、工事請負費が1億1,500万円減の1,6

50万円となりました。

学校給食課は以上でございます。

○生涯学習・文化・スポーツ振興課長 続きまして、生涯学習・文化・スポーツ振興課の変更箇所について、ご説明いたします。

初めに、生文ス17、健康・スポーツ振興事業でございます。425万7,000円の増額となっております。この内訳といたしましては、歩く健康づくり推進事業に係る消耗品費が4万3,000円の減額、全国大会出場報奨が30万円の増額、ともに前年同額となっております。また、当初予算の方では計上しておりませんでした。昨年11月末にプロ野球の北海道日本ハム球団から打診がありまして、今年の8月に、2軍戦です、イースタンリーグの公式戦が市営球場で開催されることになりましたことから、その開催にかかわる経費として、グラウンド整備のための原材料費やシャトルバスの運行のための借上料など400万円を歳出予算で計上いたしまして、チケット等の売り上げの益金として100万円を歳入で計上し、事業予算総体で1,560万4,000円となっております。

次に、生文ス26、オリンピック・パラリンピック推進事業でございます。アダプテッド・スポーツの紹介や体験を行う事業を支援する補助金が50万円の減額で前年同額の50万円となり、事業予算616万7,000円を計上しております。予算要望では、体験イベントの開催にかかわる道の交付金がなくなるため、市の補助金を50万円増の100万円で見積もったところでございますが、実施主体の実行委員会に繰り越しの資金があり、開催経費の不足を自己資金で賄える見込みであることから、前年同額としたものでございます。

生涯学習・文化・スポーツ振興課は以上でございます。

○清水教育施設課長 教育施設課の予算額について、ご説明いたします。

教施2・6、校舎等管理事業でございます。減額となっておりますが、小学校校舎等管理事業につきましては、美園小学校の外壁修繕が減額になったこと、ほかに、要望しておりました営繕用の車両購入費が今年度に前倒して購入することになりまして、935万円の減。中学校校舎等管理事業につきましては、栗沢中学校のボイラー交換修繕等が見送りとなり、911万8,000円の減。小・中学校を合わせまして1,846万8,000円の減となりました。

続きまして、教施4、中央小学校校舎等改築事業でございます。改築に伴いまして、整備する教室やことばの教室の備品購入費として3,200万円を要望しておりましたが、これまでの学校の例から、200万円減額となったところでございます。

続きまして、教施7～18、社会教育施設管理事業でございます。全体で928万円の減額となっておりますが、主な減額内容としまして、栗沢文化センター運営事業の中の解体設計費でございますが、解体工事を32年度に計画しておりますが、平成30年度に解体設計として要望しておりましたが見送りとなり、442万4,000円減となったほか、野外音楽堂管理事業の防音幕、鉄北地区スポーツ施設運営事業の総合体育館防球ネット修

繕、温水プール・北村プール運営事業の温水プール採暖室暖房機等修繕につきましては、設備の現状から緊急性が高くないと判断されて見送られたところでございます。

最後に教施19、栗沢文化交流施設整備事業でございますが、この事業につきましては、平成26年度から栗沢文化センターに隣接する認定こども園を整備することを契機に検討を開始し、平成27年度からは文化センター、市民センターを統合することを目標に、地域利用団体との意見交換会を重ね、栗沢支所と連携して検討を進めてまいりました。平成29年度につきましては、教育委員会予算として設計委託料が計上され、業務を行っていましたが、今後、より多くの市民の皆さんに利用され、栗沢地域のコミュニティ活動が活発に行われることが期待されることから、所管が栗沢支所となり、教育施設課予算からは全額減額となっております。

教育施設課は以上でございます。

○所子ども課長 子ども課の予算についてご説明いたします。子ども課については、事業の組みかえを行っておりますので、それを含めてご説明いたします。

予算要求時点で、子ども3、児童療育事業、子ども4、産前産後ヘルパー事業、これがそれぞれ子ども1、子ども2に包含され、事業の組みかえを行っております。

子ども1の事業には、子ども・子育て会議の運営経費のほか、ショートステイ、トワイライトステイ、また産前・産後ヘルパーなど、子育て支援サービスの経費をまとめております。事業費の精査で6万8,000円の減となっておりますが、ほぼ前年同額の状況となっております。

次に2番、子育て総合支援センター事業です。当初、児童療育事業として計上しておりました子ども発達支援センターの直営化の経費でございますが、子育て支援センター、ひなたっ子、子ども発達支援センターの3つの機能を子育て総合支援センターとすることとして、新たに事業を起こしております。経費につきましては、予算要求どおりとなっております。

次に、子ども2から子ども3に変更になりましたファミリー・サポート・センター事業につきましては、当初、親子の商店街への回遊を目指し、商店街の貸店舗でのファミリー・サポート・センター事業展開を目指しておりましたが、子育て支援サービスの一元化を維持するとして、であえーる内での開設を想定し、400万円の予算となりました。

次に、子ども6から子ども9については番号がずれています。

次に、子ども9の留守家庭児童対策につきましては、運営費に若干の精査がありましてマイナス13万5,000円となっております。

子ども11の保育所入所運営事業につきましては、予算見積もりの際には、設置の結論が出ていなかった、本市で2カ所目となります地域型保育事業のこっころつぼみ保育園の開設の目途がたったことから、0歳から2歳19名を受け入れる小規模保育事業を美園に開設することを想定し、約3,350万円の増額として予算を計上しております。

子ども課は以上でございます。

○杉原図書館長 それでは、資料1の8、図書館の変更部分について説明させていただきます。

図書1の図書館活動運営事業でございますが、内示額が9,263万4,000円と、21万6,000円の減となっております。この内訳ですが、市立図書館の施設管理に係る費用のうち、敷地の樹木剪定に係る手数料として21万6,000円を見ていたところ、次年度以降先送りとなって減となったところでございます。

以上でございます。

○川原緑陵高等学校事務長 緑陵高等学校につきましては、緑陵1、学校管理事業で14万1,000円の減額となっております。内訳といたしましては、消耗品費で11万6,000円の減額。これは前年度と同額という状況であります。それから、修繕料が48万9,000円の減ですが、これは体育館側のボイラーの修繕が見送られたことによります。あわせて共済費の率が変わったということで、46万4,000円の増額となっております。差し引き14万1,000円の減額となったところでございます。

緑陵高等学校は以上でございます。

○三角教育長 ただ今、議案第4号についての説明がございました。委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

○武蔵委員 中身につきましては、今の説明で大体理解させていただきました。この次の補正との関係で、中央小学校の改築事業の予算というのは、実際的にはどのようなことになっているのですか。

○清水教育施設課長 平成30年度16億円くらい計上しておりますが、国の補助金が通常であれば30年度当初ということですが、平成29年度補正予算でつく見込みです。平成30年度で計上している対象の工事部分につきまして、内示が正式に出た段階で6月議会にて減額補正する予定です。

○武蔵委員 当初予算だが、通常補正にと。

○清水教育施設課長 そうです。

○武蔵委員 はい、わかりました。

もう1点、教育施設の19番の栗沢支所に移管されたということですが、施設ができ上がった段階で民間の手を離れてそちらに行くのでしょうか。

○清水教育施設課長 所管も予定では栗沢支所に移る形になるということです。

○武蔵委員 わかりました。

○渡邊委員 要望ですが、今年見送りになった温水プールの部分をカットされましたが、授業でも使っているようなところですので、ぜひ、来年度でいいのですが、それが来年度は通るといいなという感じがいたしました。ちょっと見送りが残念でした。

○三角教育長 ほかに、ご意見、ご質問はございませんか。よろしいでしょうか。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、議案第4号につきましては、原案のとおり決定いたします。

なお、議案第4号については、3月の市議会第1回定例会に諮られ、市議会の議決を経て決定されます。

続きまして、日程番号4、議案第5号 平成29年度教育委員会関係補正予算についてを審議いたします。説明をお願いします。

○加藤学校教育課長 それでは、議案第5号 平成29年度教育委員会関係補正予算について、学校教育課所管分からご説明をさせていただきます。

1枚めくっていただきまして、一覧をごらんください。学校教育課事業で5事業ございます。

最初、中学校教育用コンピューター整備事業でございます。これにつきましては、平成29年度からリースが始まります。リースの変更年度であります29年度の教育用パソコンが4中学校、教員用パソコンが1中学校でございます。入札減によるものでございます。教育用が320万6,000円、教員用が45万5,000円の減、合わせて366万1,000円の減となっております。

続きまして、小学校管理事業でございますが、燃料費並びに光熱水費でございますが、それぞれ使用料、単価の高騰などによる増額でございます。2,000万8,000円の増でございますが、うち、燃料費が1,651万2,000円、光熱水費が349万6,000円となっているところでございます。

同じく中学校管理事業についても、同じ理由でございますが、1,543万3,000円の増のうち、燃料費1,261万8,000円、光熱水費281万5,000円でございます。

続きまして、小学校就学援助事業でございます。新入学児童生徒学用品費等、いわゆる新入学準備金でございますが、この単価が増額になったことにより、当初予算の計上には間に合わなかったのでございますが、その扶助費の増額でございます。改定前の単価が、小学校費で2万470円から4万600円になったことにより、238万4,000円の補正を要望したところでございます。

同じく中学校就学援助事業につきましても、同上の理由にございまして、単価2万3,550円から4万7,400円になったことにより、156万5,000円の不足が生じ、補正をするところでございます。

学校教育課は以上でございます。

○松本指導室長 指導室所管分につきまして、ご説明いたします。

外国語指導助手活用事業でございます。209万円の減ということになりました。内容につきましては、外国語指導助手の退職者数が変更したことに伴いまして、旅費及び負担

金補助及び交付金が予定を下回ったということによる減額でございます。

指導室は以上でございます。

○合川学校給食課長 学校給食課所管分につきまして、ご説明いたします。

学校給食共同調理所運営事業でございます。こちらにつきましては、燃料使用量が見込みより上回ったことや単価の高騰により費用が増となったことから、燃料費につきまして741万1,000円を増額するものでございます。

学校給食課は以上でございます。

○相河生涯学習・文化・スポーツ振興課長 生涯学習・文化・スポーツ振興課所管分についてご説明いたします。

スポーツ・文化振興基金にかかわる健康・スポーツ振興事業の寄附金及び積立金の増額補正でございます。平成29年度におきまして、これまでにスポーツ振興分として2件、6万円の寄附がありましたことから、当初予算1,000円に対し、5万9,000円を増額補正し、基金への積み立てを行うものでございます。なお、文化振興分としての寄附は、今年度これまではございません。

生涯学習・文化・スポーツ振興課は以上でございます。

○清水教育施設課長 教育施設課所管分について、ご説明いたします。

中央小学校校舎等改築事業については、2カ年工事で計画しておりますが、平成30年度に予定していた事業費の一部につきまして、国の平成29年度補正予算により事業の前倒しが可能となりまして、補正要望するものでございます。

次に、中学校校舎等管理事業でございますが、平成30年度に予定しております清園中学校・明成中学校のトイレ改修工事につきまして、これも国の平成29年度補正予算により事業の前倒しが可能となり、事業費の一部を補正要望するものでございます。

次のページをごらんいただきたいと思いますが、今の2つの事業の補正額につきましては、全額平成30年度へ繰り越しとなります。先ほどもご質問がありましたが、平成30年度予算にも計上しておりますので、この増額分については、今後、補正で30年度予算については減額をする予定でございます。

それから、債務負担行為の補正でございますが、中央小学校の校舎改築事業につきましては、今年度に事業費が決定しましたことから、債務負担行為限度額を変更するものでございます。また、栗沢文化交流施設につきましては、2カ年で基本・実施設計業務を行うこととしておりまして、今年度に契約額が確定したことに伴いまして、債務負担行為限度額を変更するものでございます。

教育施設課は以上でございます。

○所子ども課長 子ども課からは、3本の補正予算の説明をさせていただきます。

最初に、子ども・子育て支援事業の132万6,000円の増額補正です。これにつきましては、平成28年度の歳入であります子ども・子育て支援交付金の事業精算に伴う交付金の償還金です。交付金の申請については、12月にその年度の決算見込み額をベース

に変更交付申請を行い、その額で交付決定をされます。ですから、1月から3月の執行状況によっては、この補助金が減額となる可能性がございます。今回精算の結果、132万6,000円を国に戻すような形、償還金として計上しております。

次に、青少年育成事業の57万9,000円の増額補正です。今年度、青少年健全育成基金へ6団体より58万円の寄附を頂戴いたしました。当初予算に1,000円を計上しておりましたので、57万9,000円の増額補正となります。

最後に、保育所入所運営事業の626万円の増額補正です。これについては、法人立保育園に対する支弁費、公定価格の単価改定による増額分を補正いたします。

子ども課は以上でございます。

○川原緑陵高等学校事務長 緑陵高等学校所管分について、ご説明いたします。

下の特別会計の欄でございますが、学校管理事業1,352万7,000円の減ということで、まず燃料費のほうで196万7,000円の増額補正をするところでございます。また、光熱水費、電気料等々で111万7,000円の減額となりまして、人事異動に伴う人件費と合わせまして、1,352万7,000円の減額となっているところでございます。

教材教具整備事業につきましては、主に情報コミュニケーション科が使うパソコンのリース料が予定額を下回ったことによりまして、147万6,000円が減額として計上したところでございます。

緑陵高等学校は以上でございます。

○三角教育長 ただ今、議案第5号について説明がございました。委員の皆様から、ご意見ご質問等ございましたらお願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 よろしいですか。それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第5号につきましては、原案のとおり決定いたします。

なお、議案第5号については、3月の市議会第1回定例会に諮られ、市議会の議決を経て決定されます。

続きまして、日程番号5、議案第6号 平成30年度教育行政方針の設定について を審議いたします。まず私から説明いたします。

平成30年度教育行政方針について をお聞きください。

既に教育委員の皆様には、学習会等々で内容についてご説明させていただき、ご理解をいただいた部分を、改めて設定について説明させていただきたいと思っております。

まず1ページ目、はじめにです。最初の6行で、教育の理念、教育大綱につなげる言葉ということで、理念を6行にまとめてあります。その上で、学校教育につきましては「子どもを徹底して大切に作る岩見沢の教育づくり」、また、社会教育につきましては「生涯に

わたって主体的に学ぶ環境づくり」、子ども・子育て支援につきましては「笑顔で子育てできるまちづくり」を柱に据えて教育行政を行っていきたいと考えております。

それでは2番目、学校教育の推進ですが、「子どもを徹底して大切に育てる岩見沢の教育づくり」を柱に据えながら、1では、新しい時代に対応できる力の育成ということで、学力向上と、その大もととなる授業改善について触れております。

それから2ページ、2について、豊かな人間性と健やかな体を育成する教育の推進につきましては、体力づくり、それから学力と体力の原動力となる仲間づくりということで、ピア・サポートを導入する旨の取り組みを記載しております。

3ページになります。3、育ちと学びを支える教育環境の充実につきましては、教育支援、それから特別支援教育の充実、教員の専門的力量的向上、それから学校施設の環境整備等について含めております。

4点目、信頼と期待に応える開かれた学校づくりにつきましては、学校評価のあり方、そして保護者・地域との連携、またはコミュニティスキルにつながることについての取り組みについて記載してあります。

5点目、緑陵高等学校の教育の充実につきましては、4ページに入ります。

魅力のある緑陵高校の高校づくりの検討・推進について触れております。

6点目、学校給食の充実につきましては、新共同調理所ができましたので、安心して、その上おいしい給食の提供、それから食物アレルギーへの対応ということで記載しております。

5ページに入ります。社会教育の推進についてです。「生涯にわたって主体的に学ぶ環境づくり」を柱としながら、1番、生涯学習の充実につきましては、全世代の学びの保証。そして、2番目、芸術・文化活動推進につきましては、芸術文化に対する支援、そして充実。3点目、スポーツ活動の推進につきましては、スポーツ活動の支援、充実について記載しております。

また、6ページ目に入りますが、図書館運営の充実につきましては、図書館運営につきまして、推進を図っていく、その観点について記載しております。

4、子ども・子育て支援の推進につきましては、「笑顔で子育てできるまちづくり」を柱に据えて、1番、子ども・子育て支援の充実につきましては、子育て支援体制の充実について記載しております。

以下、2番目の子育て相談体制の充実、放課後児童クラブの充実、青少年健全育成の充実ということで、それぞれの取り組みにおいて、生まれてから卒業するまでの教育環境づくり、それから子育て支援の充実というところについて触れております。

それから、おわりににつきまして、教育は人を幸せにするということで、教育によるまちづくりの始点を終わりに据えて、教育行政方針をまとめております。

以上、簡単ではありますが、既に委員の皆様にはご説明申し上げていますので、簡単に説明させていただきました。

委員の皆様から、ご意見ご質問等ございましたら、よろしくお願ひいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、よろしくお願ひいたします。

続きまして、その他に移ります。委員の皆様から何かございませんか。

特にほかになければ、事務局から何かありませんか。

では、ほかになければ、来月の定例会の日程についてです。3月20日が第3火曜日となりますが、委員の皆様よろしいでしょうか。午後2時からということによろしいでしょうか。場所については、であえーる岩見沢4階の会議室1で行います。

それでは、よろしくお願ひいたします。

ここで一旦休憩をとらせていただきます。

(以下 秘密会)

午前11時10分 閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第15条の規定により、ここに署名する。

署名委員